

## クレストリジウム・サーモセラム由来の $\beta$ -グルコシダーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1182

Lot. No. (See product label)

### はじめに

#### 【明】

ベータ-グルコシダーゼは、2つのグルコースまたはグルコース置換分子（すなわち、二糖類セロビオース）を結ぶ $\beta 1\rightarrow 4$ 結合に作用するグルコシダーゼ酵素です。これは、セルロースおよび関連する多糖類の分解に関与する酵素であるセルラーゼの一種であり、より具体的には、さまざまなベータ-D-グリコシド基質に特異的なエクソセルラーゼです。これは、ベータ-D-グルコシド中の末端非還元残基の加水分解を触媒し、グルコースを放出します。

#### 別名

EC 3.2.1.21; ゲンチオビアーゼ; セロビアーゼ; エマルシン; エラテラーゼ; アリル- $\beta$ -グルコシダーゼ;  $\beta$ -D-グルコシダーゼ;  $\beta$ -グルコシドグルコヒドロラーゼ; アルブチナーゼ; アミグダリシナーゼ; p-ニトロフェニル $\beta$ -グルコシダーゼ; プライメベロシダーゼ; アミグダラーゼ; リナマラーゼ; サリシリニアーゼ;  $\beta$ -1,6-グルコシダーゼ

### 製品情報

#### 由来

クロストリジウム・サーモセラム DSM 1237

#### 形態

35 mM HEPESバッファー (pH 7.8)、750 mM NaCl、5 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl<sub>2</sub>、0.02 % (w/v) ナトリウムアジ化物および25 % (v/v) グリセロールを含む形で供給されます。

#### EC番号

EC 3.2.1.21

#### CAS登録番号

9001-42-7

#### 分子量

52700 Da

#### 純度

> SDS-PAGEによって判断された95%

#### 活性

33 U/mg

#### 濃度

20 U/mL

#### 最適pH

6 (5.5 - 7の範囲で安定)

#### 最適温度

60°C (65°Cまで安定)

#### 単位定義

1単位は、50 mM リン酸緩衝液 (pH 6.0) 中で、60°Cでp-nitrophenyl- $\beta$ -Dglucopyranoside (アッセイ中1 mM) から1分あたり1μmolのp-nitrophenolを放出するのに必要な酵素の量として定義されます。

### 保管・発送情報

#### 保存方法

-20°Cで保管してください (常温で発送されます)